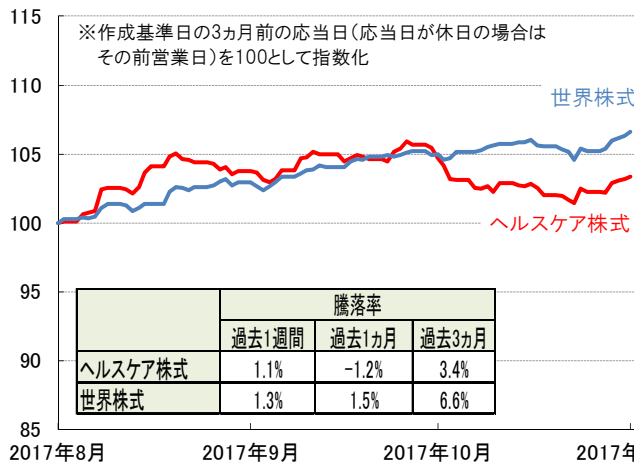


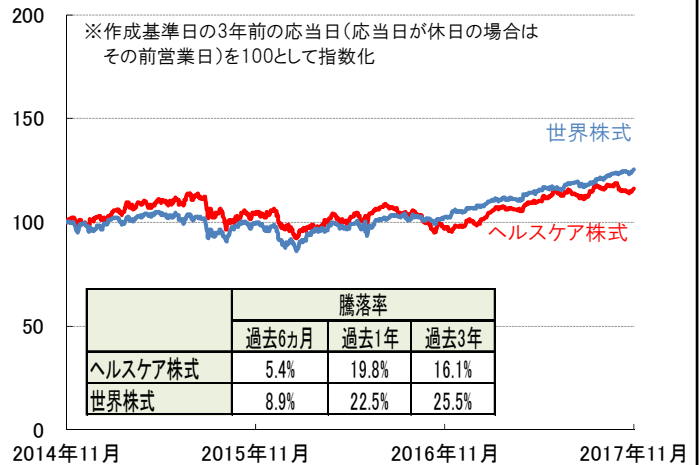
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

銘柄名	騰落率
バリアント・ファーマシューティカल्ス Intl	12.1%
サーナー	7.9%
ロシュ・ホールディング	7.1%
ライマン・ヘルスケア	6.3%
アルカームス	5.5%

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	ワールド	ヘルスケア	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	電気通信サービス	公益
1株当たり利益成長率(年率、%) 実績→3期先予想	19.2	18.3	290.1	51.3	20.0	13.5	12.4	14.9	23.1	17.6	13.9
今期予想PER(倍)	18.0	17.6	26.0	17.2	18.3	17.9	20.7	14.3	20.3	14.4	16.9
3期先予想PER(倍)	15.2	15.2	17.8	15.2	15.8	14.9	17.5	11.8	17.0	12.3	15.7

(出所) Bloomberg

*「1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想」の計算において、実績EPSが非常に小さい場合、1株当たり利益成長率が非常に高く表示される場合があります。

■マーケット・コメント

・先週(2017/11/20~2017/11/24)は、世界株式、ヘルスケア株式は共に上昇しました。
世界株式は、北米自由貿易協定(NAFTA)の再交渉が進展しているとの報道を好感したことや、原油価格の上昇、感謝祭後の年末商戦への期待などを背景に上昇しました。セクター別では、電気通信サービスや素材などが上昇しました。
・ヘルスケア株式は、世界株式と同様に上昇しました。ヘルスケアテクノロジーなどのセクターが上昇しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック

「ロシュ・ホールディング、血友病と肺がん治療薬の良好な臨床試験結果発表で上昇」

20日、ロシュ・ホールディングは血友病A(血液凝固第8因子が不足)患者向けの「エミズマブ」の良好な臨床試験結果を発表しました。同薬は16日に血液凝固因子に対する抗体を保有する患者に対して米国で承認されましたが、今回はこの抗体を保有していない患者向けの臨床試験においても良好な結果が発表されました。また、血友病の治療薬は主に静脈への自己注射のため負担が大きいものですが、エミズマブは皮下注射薬であることから、利便性の向上が期待されています。
また、同20日に化学療法未治療の非小細胞肺がん患者向けの臨床試験で良好な結果となったことを発表しました。これらを受けて、ロシュ・ホールディングの株価は同日に5.9%上昇し、子会社の中外製薬は翌21日に2.2%上昇しました。

(出所) 各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、世界株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれも税引き後配当込み、トータルリターン(米ドルベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。
「ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。
「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス(米ドル建て)及びMSCI ワールド・業種別・インデックス(米ドル建て)の1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。
※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

●MSCI ワールド・インデックス及びその業種別・インデックス(出所:MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮しておりません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。